

# 佛教學七三十一

第 61 号

---

智顛と法蔵……………	木村宣彰…	1
—その伝記にみられる異質性—		
『搜玄記』の法界縁起説……………	織田顯祐…	21
* * * * *		
<b>研究ノート</b>		
新たに説一切有部研究を志す人のために……………	桜部建…	38
* * * * *		
<b>書評・紹介</b>		
森章司著：『原始仏教から阿毘達磨への 仏教教理の研究』……………	吉元信行…	51
大野栄人著：『天台止観成立史の研究』……………	大窪康充…	60
* * * * *		
一切智研究のめざすもの……………	川崎信定…	66
* * * * *		
安井広済先生の逝去を悼みて……………	宮下晴輝…	85
学会彙報……………		88
* * * * *		
インド論理学派における関係論……………	山本和彦…	15
—限定・被限定関係から自相関係へ—		
Genshin's Interpretation of the Buddha-nature as found in the <i>Ichijō yōketsu</i> ……	ロバート・F・ローズ…	1

---

1995年5月

大谷大學佛教學會

佛 教 学 セ ミ ナ ー  
第 59 号

輪廻思想と仏教……………舟 橋 尚 哉  
天台十乗観法の修行規定について……………大 窪 康 充

\*\*\*

書評・紹介

Neal Donner and Daniel B. Stevenson:  
The Great Calming and Contemplation……………山 野 俊 郎  
—A Study and Annotated Translation of the  
First Chapter of Chih-i's Mo-ho chih-kuan—

\*\*\*

真実とは何か……………村 上 真 完  
—ウパニシャドから仏教へ—

学 会 彙 報

\*\*\*

研究ノート

密教学の発展を志向して……………白 館 戒 雲  
\*\*\*

アビダルマにおける自性の意味……………宮 下 晴 輝  
—三世実有説の再検討—

¥ 1000 円 50

佛 教 学 セ ミ ナ ー  
第 60 号

仏道ということ……………三 桐 慈 海  
—観無量寿経義疏について—

仏陀最後の旅と七不退法……………吉 元 信 行  
華嚴の修行道と女性善知識……………一 色 順 心

\*\*\*

初期禪宗の祖統説と北山録……………古 賀 英 彦  
\*\*\*

研究ノート

ジャータカにあらわれる辟支仏……………長 崎 法 潤  
\*\*\*

書評・紹介

Marek Mejer:  
Vasubandhu's Abhidharmakośa and the  
Commentaries Preserved in the Tanjur……………福 田 琢  
\*\*\*

仏教学を志して……………片 野 道 雄  
学 会 彙 報

¥ 1000 円 50

## 編集後記

『セミナー』六一号をお届けいたします。いつもの事ながら発行が遅くなりましたことをまづもってお詫びいたします。

本号には、木村以下の論文四篇と桜部先生による研究ノート、九四年度学会公開講演会における川崎信定先生のご講演、及び書評二篇と九五三年三月になくなられた安井広済先生への追悼文を掲載することができました。ご協力いただきました方々に對しまして深くお礼申し上げます。

特に川崎先生、桜部先生の両先生には、ご多忙中のところをご協力いただきましたましてありがとうございます。

『セミナー』も創刊以来満三〇年をへ、今号から三一年目の新たな出発をはじめました。一口に三〇年と言えば、それほどの時間を感じませんが、我々をとりまく環境の変化にはめまぐるしいものがあります。今や、電話線を通して個人が世界中の

情報を瞬時に手に入れることも可能な時代になりました。このような環境変化の中で仏教の研究方法も当然の事ながら変化して行かなければなりません。その一方で、二千五百年あまりにわたって人類を導いてきたというブッダの教えの歴史的な事実があります。このような変化と不変の間で、知性中心の近代的な自我の在り方が顕著な形で問われているのが今日であると言えるのではないのでしょうか。

「知るもの」と「知られるもの」との分裂によって成り立つ私たちの普通の認識の中で、一切を知るということがはたして可能なのかどうか。仮に可能だとすると、それでは「知るもの」を知るのとは一体何なのだろうか。ごくごく素朴に考えてみるだけでもこのような疑問がうかんできます。それ故、この問題は人類の歴史の中でいつも中心的な問いとして存在してきたのでありましょう。このような発想の行き先に、ブッダが

「一切智者」であるという事を見ていこうとすると、私たちは、ブッダに対してどのようなことを期待することになるのでしょうか。人間とは異なつた特別の能力を持つスーパーマン、いつかあるとき目の前に現れて我々を別世界につれていくつてくれる宗教的超人、私たちはどこかでそうした存在を期待しているといえ、言い過ぎでしょうか。私たちが仏教に何を求めているのか、その根っこが問われているように思えてなりません。

(〇識)

執筆者紹介

木村 宣彰

大谷大学教授  
※リポジトリ非公開

織田 顕祐

大谷大学専任講師  
※リポジトリ非公開

櫻部 建

元大谷大学教授  
※リポジトリ非公開

吉元 信行

大谷大学教授  
※リポジトリ非公開

大窪 康充

元大谷大学特別研修員  
※リポジトリ非公開

川崎 信定

筑波大学教授  
※リポジトリ非公開

宮下 晴輝

大谷大学助教  
※リポジトリ非公開

山本 和彦

大谷大学真宗総合研究所研究補助員  
※リポジトリ非公開

ロバート・  
F・ローズ

大谷大学専任講師  
※リポジトリ非公開

佛教学セミナー

第61号

1995年5月20日 印刷  
1995年5月30日 発行

定価 1,000円  
(本体971円)

編集  
発行

大谷大学佛教学会  
発行者 福島光哉

京都市北区小山上総町22  
振替 01040-3-25303

印刷

中村印刷株式会社

発売所

文栄堂書店

京都市中京区寺町通三条上ル  
振替 01080-4-2948番  
電話 075 (231) 4712番

# BUDDHIST SEMINAR

## CONTENTS

Chih-i and Fa-tsang .....	KIMURA Senshō	1
—Their Difference as seen in their Biographies—		
The Theory of Causation by <i>Dharmadhātu</i> as seen in the <i>Sou-hsüan chi</i> .....	ODA Akihiro	21
*            *            *            *		
<b>Reserch Notes</b>		
For People who Newly Wish to Begin Studying the Sarvāstivāda.....	SAKURABE Hajime	38
*            *            *            *		
<b>Book Reviews</b>		
MORI Shōji: A Study of Buddhist Doctrines from Early Buddhism to Abhidharma Buddhism .....	YOSHIMOTO Shingyō	51
ŌNO Hideto: A Study on the Formation of T'ien-t'ai <i>Shih-kuan</i> .....	ŌKUBO Kōjū	60
*            *            *            *		
The Buddhist Concept of an Omniscient Being ( <i>sarvajña</i> ) .....	KAWASAKI Shinjō	66
—Outlines of my Research and its Aim—		
*            *            *            *		
In Memoriam YASUI Kōsai .....	MIYASHITA Seiki	85
<b>Reports</b> .....		88
*            *            *            *		
<i>Svarūpasambandha</i> in Nyāya Philosophy: A Historical Survey from Uddyatakara to Gaṅgeśa.....	YAMAMOTO Kazuhiko	15
Genshin's Interpretation of the Buddha-nature as found in the <i>Ichijō yōketsu</i> .....	Robert F. RHODES	1

PUBLISHED BY  
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES  
OTANI UNIVERSITY  
KYOTO JAPAN